



みんなできつくるう！「チーム職場」

～職場の長所を伸ばす職場環境改善活動～



コミュニケーションが良好でチームワークの良い職場は、仕事の能率が向上するとともに、メンタル不調になりにくくと言われています。当たり前の挨拶や何気ない感謝の言葉が自然に行き交う職場では気兼ねなく報告・連絡・相談ができ、ともにチームを作る仲間としてのきずなが醸成されます。そのような活性化された職場、いわば「チーム職場」を作るには、職場の強みや資源を活かすことが大きなポイントとなります。皆さんは自分の職場のいいところ、もっと伸ばしたいところを知っているはず。それを職場内で出合っ、よりよい職場を目指していくことが、「チーム職場づくり」につながります。

Step 1 職場の状況について共有しよう！

- 例) ・ 現在取り組んでいること
 ・ がんばっていること
 ・ 大変なこと
 ・ うまくいったこと など…



「今の職場の状況を漢字一文字で表現すると？」など、楽しい雰囲気話し合いができるよう工夫してみましょう。

Step 2 職場のいいところ・強みを挙げてみよう！

- 例) ・ 上司・同僚と気軽に話せる
 ・ 助け合える環境ができている
 ・ 整理整頓が行き届いている
 ・ 情報共有がしやすい など…



実際に働いている皆さんだからこそ知っている、職場のいいところがあるはず！それをぜひ共有してみてください。埼玉県教育委員会（福利課）作成の「職場環境改善事例集」もご活用ください。

Step 3 もっと良くしたいところを出し合おう！

- 例) ①コミュニケーションを活発にしたい！
 ②会議を効率的にしたい！
 ③きれいな職場で仕事がしたい！
 ④楽しく元気に仕事がしたい！ など…



Step 1～2を踏まえ、もっと良くしたい！改善したい！という部分について出し合います。「職場の理想像」を共有することは、職場の一体感の醸成にもつながります。

Step 4 職場環境改善を実践してみよう！！

- 例) ①職員室内に打合せスペースを作る！
 ②不要な物品の「断捨離」を決行！
 ③同僚の取組の良い点を言葉で伝える！ など



Step 3 で出た意見をもとに、どんなことができるかを計画し、実践してみましょう。各自でできることを実践する、職場全体での取組であれば衛生委員会で検討し、実践するといったことも有効です。

職場環境改善は、日頃からの取組の積み重ねが重要です。それぞれの職場の持つ良さや強みに気づき、誰もが働きやすい職場づくりをしていくことが、心身共に健康な状態で働くことにつながります。

